

愛教大1年生ら 絵本読み聞かせ

近くの園児に



幼児教育を学ぶ愛知教育大(刈谷市)の学生たちが、同大図書館で近くの園児に絵本の読み聞かせをした。写真

真。昨年十月に全面改修を終えた図書館には、絵本や児童書など三千五百冊を備えた子ども向けの図書室「キッズ・ライブラリー」

があり、一般にも開放されている。図書室に親しんでもらうとともに、学生の実習の場として役立てようと、近くの井ヶ谷幼稚園の年長組四十人を招いた。一年生二十六人は少人数のグループに分かれ、子どもたちと同じ目線になって絵本を読み聞かせた。パネルを

「舞台」に見立て、学生が描いた絵を貼ったり外したりする「パネルシアター」も披露した。実習後の大下琴美さん(左)は「学生相手とは全然違って、子どもの反応を見ながら話す必要を感じた」と話していた。